

2023年8月10日

各 位

会 社 名 ピクセルカンパニーズ株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 吉田 弘明  
 (コード番号：2743 東証スタンダード)  
 問合せ先 取締役管理本部長 矢尾板 裕介  
 (TEL. 03-6731-3410)

## 為替差益による営業外収益の発生及び債権の取立不能に伴う特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、2023年12月期第2四半期において、為替差益による営業外収益及び債権の取立不能に伴う特別損失を計上いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 為替差益による営業外収益の発生について

当社と当社連結子会社である海伯力（香港）有限公司との間における債権債務に係る為替差益4,056,018円を計上いたしました。

#### 2. 債権の取立不能に伴う特別損失の発生について

当社連結子会社であるピクセルゲームズ株式会社（以下、「ピクセルゲームズ」という。）の取引先の債権について、取立不能が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

##### ①当該取引先の概要

(1)	名称	LT View limited
(2)	所在地	at Unit C,19/F, Entertainment Building, 30 Queen's Road Central, Hong Kong
(3)	代表者の役職・氏名	Jay Chun

##### ②当該取引先に対する債権の種類及び金額

未収入金 4,305,761円

(連結純資産に対する割合：3.4%)

ピクセルゲームズが2023年1月に受けた源泉所得税に関する税務調査の結果、2019年における上記の外国法人との取引において、国内源泉所得に該当するため、本来20.42%の源泉所得税を徴収すべきところ、その認識がされておらず納付されていないことが判明し、上記源泉所得税はピクセルゲームズが自主的に納付いたしました。本来の税負担者は上記の外国法人になりますが、発生から5年以上が経過していることや、当時のピクセルゲームズの役員及び従業員が退職していること等から債権の請求は難しく、2023年5月24日に社内稟議決裁にて債権放棄し、貸倒損失として計上することを決定いたしました。

#### 3. 連結業績に与える影響

本件による業績に与える影響につきましては、本日発表いたしました「2023年12月期第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」のとおりであります。

以上